

横浜国立大学国際交流基金について

横浜国立大学国際交流基金は、本学における国際交流を推進する基金を設置することを目的とし、昭和63年より募金を始め、多くの皆様のご理解とご協力を得て、所期の募金目標額を達成し、平成2年にご寄附いただきました資金をもとに設置されました。

設置後は、基金から生じる果実を運用することにより、国際共同研究の実施及び国際会議等の開催、学生の海外派遣及び外国人留学生への援助、地域団体が行う国際交流事業への支援等の事業を実施し、ご寄附いただきました資金を有効に活用させていただいております。

しかしながら、近年の低金利化の進行及び本学に配分される運営費交付金の削減によりまして、基金から生じる果実のみで上記の各種事業を実施することが極めて困難な状況になって参りました。

そこで、毎年度実施する各種事業の運営費の在り方につきまして、学内外の関係する方々と検討いたしまして、平成29年度からは、ご寄附いただきました資金も各種事業を実施するための運営費に充てることになりました。

本来であれば、ご寄附いただきました皆様には、直接ご説明のうえ、ご了解をたまわるべきところではありますが、このような形でのご報告となりますことをお許しいただきたいと思っております。

国際交流基金につきましては、学内の体制を整備いたしまして、引き続き、有効に管理、運用できるよう努めてまいりますので、ご理解、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

平成29年4月1日
横浜国立大学 学長
長谷部 勇一